

第1号様式（第7条関係）

## 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 市 長		平成 29 年7 月10日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 愛知県春日井市明知町西之洞1189番地11		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社ファインシンター 代表取締役 井上洋一
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	環境マネジメントシステム環境マニュアル（ISO14001）	
適 用 範 囲	(株)ファインシンター山科工場 他7工場	
導 入 年 月 日	1999年 12月 10日	
認 証 番 号	2644089	
基 本 方 針	私達社員一同は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題であることを認識するとともに、よき企業市民としての役割を果たすため、企業活動のあらゆる面で省資源と人に優しいクリーンな環境づくりを積極的に展開する。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1、CO2排出量削減（原単位） 前年実績比 3.0% 2、廃棄物の低減（原単位） 前年実績比 1.0%	
目標を達成するための取組の内容	1、①寄せ止めによる炉の停止 ②プロパンガスの廃止 ③プレスの寄せ止め ④ブレ粉使用による混合機の停止 ⑤空調の電氣化 2、①ショットプラスト廃止による鉋さい低減 ②ポリ箱の拭き取りと分別の低減 ③LED照明使用による 廃蛍光管削減	
目標を達成するための取組の進捗状況	実施中	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	実施中	
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境法令管理表に年間予定を記載し毎月1回チェックしている。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価の見直しは年1回みなおしている。ここ2～3年生産量に左右されてきた傾向にありシステム的には前年と同じである。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。